

芝生管理のスキルアップを目指して

第2回は平成29年2月に
開催予定です

平成28年度 第1回 「校庭芝生リーダー養成講座」を開催しました。

平成28年6月25日【会場】豊島区立長崎小学校
講座運営 公益財団法人都市緑化機構

東京都では、校庭芝生の維持管理に携わっている教職員や地域の皆様を対象に、芝生管理のスキルアップを目的とした「校庭芝生リーダー養成講座」を実施しています。第1回は豊島区立長崎小学校を会場に開催し、約30名の参加者が集まりました。

講座ではまず前半に、芝草の種類や特徴など芝生に関する基礎知識や維持管理上の注意点、芝生の状態を良好に保つための取組事例について講義を行いました。参加者からは、「雑草が群生しているの

ですがどうしたら良いですか？」「肥料を誤って一か所にたくさんこぼしてしまった場合、何か良い解決策はありますか？」など、日頃感じている疑問点や苦労していることについて積極的に質問がありました。

後半は、芝刈りや肥料散布、ポット苗づくり体験を内容とする実技講習を行いました。機具を使用する際に留意すべき点や工夫について実践的に学ぶことができ、講習を通して参加者同士で情報交換を行うなど交流を持つ場面も見られました。参加者は作成したポット苗を手に、「今日学んだことを自分たちの学校で生かしていきます」と会場を後にしていました。



維持管理のポイントなどを学ぶ講座



芝刈りの実技講習

あっぱれ！親方

校庭芝生の親方の活動の様子を御紹介する「あっぱれ！親方」。今回は平成27年度に親方として認証された、江東区立大島南央小学校子ども育成会会長の相曽正明さんをお訪ねしました。

大島南央小学校は2校が統合してできた学校で、設計段階から芝生化の導入が検討されていました。当時PTA会長だった相曽さんは準備委員会のメンバーの一員として、全面芝ではなく部分芝の選択に賛同しました。それは、導入後のメンテナンスや週末に利用するスポーツ団体のこと等を考慮してのことだそうです。

通常の維持管理はPTAが中心になって行っています。PTA役員の入替えがある年度初めには、相曽さんが維持管理についての講習会を行っているそうです。



親方の相曽さん(左下)とPTAの皆さん

「マニュアルは作ってあるのですが、どうしてもマニュアルには書ききれない部分があるので、それを補ったり直接実践して伝えるようにしています。その後は、私から説明を受けた担当役員の方が中心となって芝刈りを実施する方式で運営しています。」とのこと。

校庭の片隅にあるビオトープで生まれたカエルが芝生まで遊びに来たり、芝刈りを終えた後に小鳥がやってきたりと、芝生のおかげで自然の営みを実感できるそうです。芝生の上を楽しそうにはだして走る子供たちや、運動会で保護者の皆さんが芝生の上でくつろぎながら声援を送っている姿を見るたびに、これまで芝生の維持管理を続けてきて良かったと実感するという相曽さん。



芝生の活用方法について伺ってみると、これまでPTA主催のバザーや近隣の保育園のお散歩等に利用されてきましたが、今後はもっと児童が楽しめる芝生の上ならではの遊びの企画をしてみたい、と話してくださいました。



東京都教育委員会 緑の学び舎づくり事業

東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 〒163-8001 都庁第一本庁舎北側40階
東京都教育庁地域教育支援部義務教育課
TEL (03) 5388-3567 FAX (03) 5388-1734

東京都教育委員会印刷物登録 平成28年度 第130号

校庭芝生化の詳細はホームページでも掲載中

http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/pickup/seisaku_shibafu.htm

R70
紙質ペーパー配合率70%以上を達成

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙をリサイクルできます。